

女性活躍に力を注ぐ企業が勢ぞろい「福井の企業のキラリみつけた！SNSとリアルでつながる1日」開催！ イベントで見たその秘訣とは

掲載日 2023/10/20 13:00



目次

- 1 「福井の企業のキラリみつけた！SNSとリアルでつながる1日」開催！
- 2 他にも女性活躍に積極的に取り組む魅力的な企業が盛りだくさん



今や当たり前の選択肢となっている「共働き」。恐竜博物館や越前がにが有名な「福井県」は、共働き率が61.2%と全国1位、女性雇用者数も年々増加しています。その一方で、女性管理職の割合は全国平均を下回る状況。（※1）

そこで、福井県が学生と企業を結び、「福井の企業のキラリみつけた！SNSとリアルでつながる1日」と題して、女性活躍の現場をリアルにお届けする学生限定イベントを9月22日（金）に開催。実際に参加した学生や企業にお話を伺いつつ、イベントの様子をレポートします。

※1 参照元：厚生労働省 福井労働局「グラフで見る福井県の女性労働」令和4年3月版」。
福井県 令和2年国勢調査。

インスタグラマー「よっぴ」さんが登壇！ SNSで好きなヒト・モノ・企業と繋がる方法をレクチャー



イベント「福井の企業のキラリみつけた！ SNSとリアルでつながる1日」では“SNSから学び「つながる」”と題し、福井で活躍するインスタグラマー「よっぴ」さんによるSNSの効果的な活用方法についてのレクチャーからスタート。

よっぴさんは福井在住で、2023年現在4万人のフォロワーを抱えるインフルエンサー。出版社で紙やWebメディアの集客や人材採用に携わり、その後独立。現在はSNSによる集客や人材採用などの運用支援の事業やグルメイベントの主催をしながらインフルエンサーとして活動をしています。



セミナーではよっぴさんの経験や事例を挙げながら、SNSの効果的な活用方法とSNSが就活でも活用できることについて紹介。「SNSでつながるだけでなく、リアルで知ることにより理解できる」というよっぴさんの言葉に学生たちも大きくうなずいていました。



最後に、「SNSで好きを見つける、そして発信して共感されることで自分を見つけてもらい、つながりを持ってほしい」とよっぴさんが熱い思いを伝え、レクチャー会は終了。興味深く耳を傾けていた学生たちは拍手喝采で、満足感の高いセミナーとなったようです。

午後は「企業魅力発見ツアー」で実際に会社訪問へ

午後は「リアルで企業と「つながる」」と題し、実際に学生が女性活躍を推進している企業に訪問しました。今回イベントに参加した会社は10社。マイナビニュースではその中の2社の企業訪問に密着させていただきました。

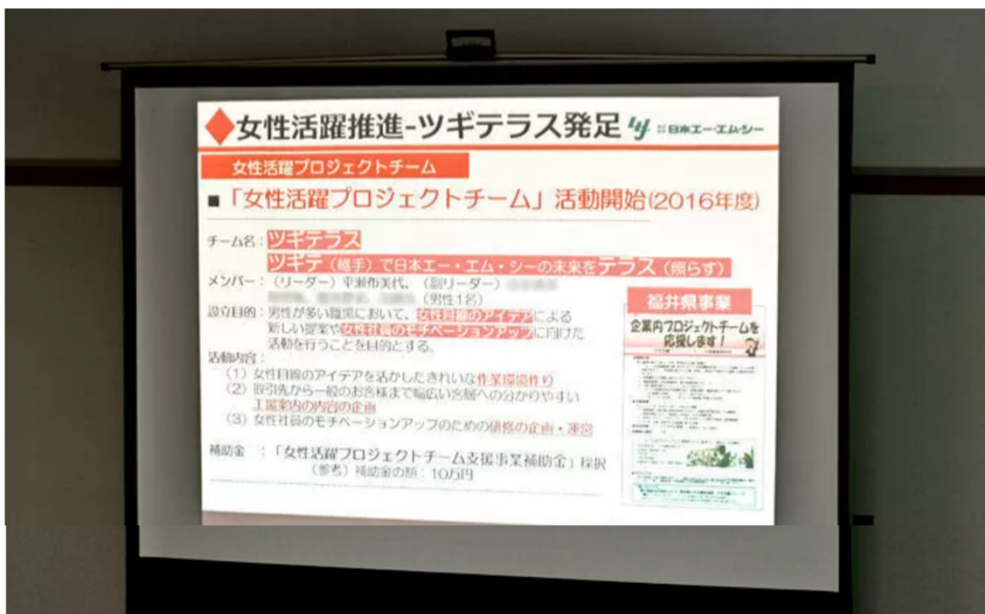
女性活躍プロジェクトチームを発足している「株式会社日本エー・エム・シー」



株式会社日本エー・エム・シー ホームページはこちら

企業訪問1社目は、重機の油圧システムの配管を繋ぐ部品「継ぎ手」を作っている「日本エー・エム・シー」。建機業界では国内トップシェアを誇り、中国やタイなど海外にも拠点があるものづくりの会社です。

日本エー・エム・シーでは働きやすい職場づくりに力を入れていて、2016年から社内の女性活躍を推進する「ツギテラス」というプロジェクトチームを発足しています。また、2019年以降男女ともに育児休業の取得率がなんと100%！ 「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受けた「くるみん」認定企業でもあります。



さらに、昨年度は社員への働きやすさの取り組みが認められ、福井県による「社員ファーストアワード大賞」を受賞。女性活躍や育休取得率はもちろん、ロボット技術やAI活用による業務効率化で生産性を向上させ時間外労働時間の削減が可能となったことや、障がい者や外国人の働きやすい環境づくりも評価されました。



企業訪問では、スライドを用いた社員による会社説明と女性活躍プロジェクトに関する説明の後、社内見学を実施。実際に活躍する女性社員とコミュニケーションを取りながら各部門での仕事の説明を聞き、学生たちも興味津々です。



日本エー・エム・シーの取締役 専務執行役員であり総務部部長の高橋さんによると、本イベントには「女性活躍の取り組みについて、社内でもっと具体的に展開していきたい」という思いから参加を決めたそう。ツギテラスの発足は女性社員が自主的に始めたプロジェクト。どうしても男性が中心になりやすい製造業で、女性目線であることを考えて取り組んでいます。



「ツギテラスの取り組みは、女性の学生には安心材料として働いているのではないかなと思っています」と高橋さんが言うように、企業訪問をした学生たちは日本エー・エム・シーでの女性の活躍について関心が高い様子。女性の海外勤務のチャンスなどの質問を積極的にしていました。



全ての人が働きやすい環境をつくるという言葉聞いた時に、難しいことだなと思ったのですが、話を聞いたり社内の雰囲気を見たりしていくうちに、実際に働きやすい環境づくりが徹底されているんだ、と魅力的に感じました。



製造工程の中で、性別にとらわれず活躍している様子が印象的でした。また社員一人一人が、自社の提供するサービスや商品に誇りを持ち、やりがいを持って仕事をしている印象。非常に働きやすい職場づくりがなされていると感じました。



株式会社ワカヤマ ホームページはこちら

次に伺ったのは、鯖江市にある「株式会社ワカヤマ」。鯖江市といえばメガネフレームの国産生産シェア率が95%で、メガネの聖地として有名な地域です。ワカヤマではメガネへのメッキと塗装を始めとして、OA機器や美顔器などに幅広い表面処理を行っています。

社員は約6割が女性、平均年齢は36～40歳と仕事も育児も忙しい年齢層ですが、ワカヤマでは女性がライフステージに応じた働き方を選択できる環境を整えています。産休・育休はもちろん時短勤務や時差出勤が可能。さらに子どもの急な体調不良等での休みや早退も柔軟に対応するようにしています。



ものづくり戦略室の山本さんからは、会社の事業と社員の働きやすさ向上のための取り組みについての説明がありました。身近なものが実はワカヤマの技術が使われていると知り、大きくうなずく学生が多く見られました。



山本さんにワカヤマの女性活躍への意識について伺うと、「先代の社長夫妻自身が子育てをしながら会社を始めたこともあり、自然と子育てしていても働きやすい環境づくりが整っていた」そう。その体制が評価され、昨年度「ふくい女性活躍推進企業優良活動表彰」の企業部門に選ばれました。



また、製造業に抱かれがちな「3K（汚い・きつい・危険）」のイメージを、いい意味での「3K（綺麗・簡単・気持ちいい）」に変える取り組みも実施。休憩室をオシャレにリフォームしたり、塗装を行う第二工場を「デザインセンター」として、ロボットやAIを使った技術や近未来的なデザインのカフェを設置したりといった環境の改革を行っています。就活中の学生はもちろん親御さんにも製造業に対する良いイメージを与えることができおり、毎年多数の就活生から応募があるそうです。



説明が終わってからは社内見学へ。普段使っているもののメッキや塗装の現場を目の当たりにして、学生たちは興味深そうに製品を観察していました。



女性が活躍しているだけでなく、働きやすい環境をつくる取り組みが多くなされていて良いと感じました。特に、社員の方々から会社をよくする案を集めて実行していると聞いた時は、本当に社員にとって過ごしやすい会社づくりができているのだと感じました。



驚いたのは、髪色や髪型が自由なこと。自由でのびのびとした仕事環境であることを知り、誰でも働きやすい環境づくりがこなされていて、魅力的に感じました。

他にも女性活躍に積極的に取り組む魅力的な企業が盛りだくさん

今回密着した2社以外に、イベントに参加した企業は8社。それぞれの女性活躍の取り組みと合わせて、訪問した学生の感想をご紹介します。

小浜信用金庫



小浜信用金庫 ホームページはこちら

信用金庫法に基づく金融業。仕事と子育ての両立支援に向けて、育児短時間勤務を「中学就学前」の子どもまでと期間を延長しました。また、本部女性管理職による女性目線での体制を協議検討するための「ハートフルパートナー会議」を定期的で開催しています。



全国のホワイト企業ランキング上位に入るほどの働きやすさを持っているのが魅力的でした。社員同士のやり取りも、社会人同士の上辺でのコミュニケーションではなく、家族のような信頼感のある様子を感じられました。また、地元の顧客に足を運んで営業する時には、お客様が新人社員を可愛がることが多いと言う話もあり、地域住民に寄り添う信頼性の高い企業であることも魅力に感じました。

クリタ明希株式会社



クリタ明希株式会社 ホームページはこちら

水と環境に関連するプラント・エンジニアリング企業。女性の平均勤続年数が17年と長く、ふくい女性活躍推進企業に登録されています。今後さらなるD&I（ダイバーシティ&インクルージョン）推進を目指し、2027年には女性比率を現在の22%から35%に引き上げることを目標としています。



社内の雰囲気がよく、社長との距離感も近くて、男女関係なく働きやすい環境づくりができていた事が分かりました。ビッグプロジェクトに女性社員が関わっていたり、ベテラン女性社員がいたり、女性も活躍している企業でした。初心者でも教育研究がしっかりとしていて、性差を感じず本人の努力次第なところが良いなと思いました。

社会福祉法人 光道園



社会福祉法人 光道園 ホームページはこちら

高齢者や障がい者、児童を対象とした社会福祉サービスを提供している光道園は、子育て中の職員に優しい環境づくりをしています。事業所内に保育所を設置し、働く時間に合わせて夜間保育なども対応。また、子どもの年齢的にフルタイム勤務が難しい時は、雇用形態を変更し夜勤のない働き方を選ぶこともできます。



雰囲気良く、女性の管理職の方が5割以上ということもあり、女性が働きやすい環境をつくられていることがわかりました。また、女性の会社復帰率が100%というのも驚きました。働きながらも資格を取れることや、取りたい資格の支援もしてくれるという点も魅力を感じました。

株式会社 天晴データネット



 株式会社 天晴データネット

株式会社 天晴データネット ホームページはこちら

システム開発事業を行う企業。女性の管理職比率の向上と、さらにワークライフバランスとキャリアアップの両方を目指せる制度を充実させています。



理系・文系を問わず、男女平等の雇用で、自分の強みを生かして働かれています。2～3ヶ月の間は新人研修のようなサポートがあったので、安心してITの世界に入れるなと感じました。

株式会社TONOSAMA



株式会社TONOSAMA ホームページはこちら

ホームページやWEB広告を制作している会社。子どもの授業参観などに、年5日のファミリー休暇の取得が可能です。また、評価シートにて次に目指すべきスキルの明確化や男女平等の評価を実施。さらに、個別でコミュニケーションを密にして社員の事業提案や福利厚生づくりを行っています。



女性が働きやすい工夫について『男女で区別をしたことがないから答えるのが難しい』とっていて、とても素晴らしいなと思いました。女性社員のアイデアを尊重して積極的に取り入れるなど、性別関係なく働きやすいところだと分かりました。ヘルス休暇という生理痛に苦しむ女性のことを考える企業は、なかなかないのではないかなと思います。

トヨタYOU&iグループ（福井トヨタ・福井トヨペット）



トヨタYOU&iグループ（福井トヨタ・福井トヨペット） ホームページはこちら

車の卸や販売業を営む会社。子育て中などに時短勤務が可能で、16時以降は15分単位で勤務時間を変更できます。また、採用や教育の担当者に女性を起用し、ライフスタイルや働き方の変化について実体験を元に説明して不安解消に努めたり、女性目線の居心地の良い空間づくりのために意見交換の場を設けたりしています。



担当の方が気さくで笑顔が素敵で、営業スキルの高さを感じました。女性の会社復帰率が100%かつ、女性店長ということもあり、女性にとって働きやすい環境ではないかと思いました。また、休むところは休む、仕事をする時はするでメリハリをつけていると聞き、男女共に働きやすいのではないかと思いました。

有限会社ニューチップ運送



有限会社ニューチップ運送 [ホームページはこちら](#)

収集した廃材をリサイクルする木材加工の会社。誰もが働きやすい職場づくりを目指し、子育てや介護をしても働けるよう社内に対応をしています。また、社員面談を通して、一人一人のキャリア形成について相談しながら成長できるよう努めています。



男女関係なく、男だから女だからではなく、自分の好きな分野で活躍している世界でした。木材の仕事のイメージを変えていくため、小学校での林業体験などの活動を通して、仕事の魅力が実際に伝わっていく様子を知れました。

株式会社平田不動産



株式会社平田不動産 ホームページは[こちら](#)

主に物件の売買と賃貸を中心とした不動産業を営む平田不動産は、女性の管理力率が50%! 福利厚生で生理休暇や低用量ピルやHRT（更年期のホルモン補充療法）の家族補助などが受けられます。また、スタッフ全員がフェムテック検定の取得者で、女性のヘルスケアの理解を深めて相談しやすい環境を整えています。



今回の訪問で企業内の雰囲気を知ることができました。とてもアットホーム的な職場で、低用量ピルの補助金が出る企業があることを知らなかったため、とても驚きました。女性にとって働きやすそうな企業だと感じます。

女性が自分らしく働ける環境づくりに力を注ぐ「福井県」



企業訪問を終えた学生たちは、最後に再集合し全員で感想を共有。「福井の企業のキラリみつけた！ SNSとリアルでつながる1日」を通して、福井県では女性社員が働きやすい環境を整え、女性活躍に力を注ぐ企業がたくさんあることを学びました。

「女性が働きやすい会社に興味がある」「地元に近いところで、環境の良い会社を見つけたい」という方は、ぜひ福井県のホームページをチェック！ 自分らしく働ける、成長できる運命の一社と出会えるかもしれません。